

2026 年 8 月 21 日

各 位

中国経済産業局
株式会社広島銀行
株式会社東京証券取引所

「IPO 経営人材育成プログラム HIROSHIMA(第 3 期)
～中国地域から新たな上場企業を～」
を開講します

中国経済産業局、株式会社広島銀行（以下「広島銀行」）及び株式会社東京証券取引所（以下「東証」）は、中国地域から上場を目指す企業の経営層の人材育成を目的とした「IPO 経営人材育成プログラム HIROSHIMA～中国地域から新たな上場企業を～」を開講します。

中国経済産業局では、売上高 100 億円という高い成長目標の実現に向けて企業が成長ビジョンを宣言する「100 億宣言」の推進、中国地域の地域経済の中心的な担い手として期待される地域未来牽引企業への支援及びスタートアップを支援する「J-Startup WEST」の運営を通じて、成長志向企業に向けた支援メニューの拡充及び体制整備を進めています。

また、広島銀行と東証は、2018 年 8 月に資本市場の活用等によるベンチャー企業および地域企業の成長支援や起業家人材育成の推進等に関する連携についての基本協定を締結し、IPO エコシステムの構築推進によって中国地域の上場機運の醸成を図るなど、地域経済活性化に貢献するために活動しております。

このようななか、上述の共催者にて開講したプログラム第 1 期及び第 2 期では中国地域内の IPO に関して意欲的な、あるいは関心の高い企業に多数参加いただいたことから、本年も同様のプログラム第 3 期を別紙 1、2 のとおり開講することといたしました。

今回のプログラムは多方面の専門家（別紙 3）から IPO に必要な知識や情報を、上場を目指す企業の経営層の方に提供します。

さらに、中国地域内で IPO を目指す企業同士の交流や企業と証券会社や金融機関などの支援者とのネットワーク構築により、今後、中国地域から魅力ある企業が IPO を果たす一助となることが期待されます。

【別紙 1：プログラム概要】

名 称	IPO経営人材育成プログラムHIROSHIMA(第3期) ～中国地域から新たな上場企業を～
開 催 時 期	2026年11月～2027年2月（毎月1回開催）
開 催 方 法	会場での開催（オンライン形式での開催は行いません）
開 催 場 所	Hiromalab（ヒロマラボ） （所在地）：広島市中区銀山町3番1号 ひろしまハイビル21 17F
共 催	中国経済産業局、(株)広島銀行、(株)東京証券取引所／(株)日本取引所グループ
後 援	ひろぎん証券(株)、ひろぎんキャピタルパートナーズ(株)、(株)広島ベンチャーキャピタル
定 員	5～10社程度 （注）応募多数の場合は抽選となります
講 義 内 容 講 師	別紙 2 及び別紙 3 を参照
参 加 対 象	以下の条件を全て満たす企業等 1．新規株式公開（IPO）を経営戦略として検討または関心を有している企業 2．全4回のプログラムに経営層（CEOまたはCFO）が出席可能な企業
参 加 費	無 料
申 込 方 法	2026年10月30日(金)までに、以下の二次元コードまたはURLよりお申込みください 【二次元コード】 【URL】  https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mamf-mclbni-d76c13b35f5c22979feec4856e72c076

【本件に関するお問い合わせ先】

中国経済産業局 地域経済部	担当	内村、伊東	082－224－5734
(株)広島銀行 ソリューション営業部	担当	高須賀	080－9955－2192
		中川	080－2915－4558
		高橋	080－2187－8710
(株)東京証券取引所 上場推進部	担当	小西、笹島	050－3361－1770

【別紙 2 : IPO 経営人材育成プログラム HIROSHIMA(第 3 期)～中国地域から新たな上場企業を～ 内容及び講師】

No	日時	講義	主な内容	講 師	役職
1	第 1 回 2026年 11月16日(月)	上場体験談 (CEOクラス)	・ 上場体験談	吉村 公孝 氏 【広島県出身】	ベシス株式会社 代表取締役社長
2-1	第2回 2026年 12月10日(木)	新規上場の概要	・ 一般市場やTPM市場の紹介 ・ 上場制度・取引所審査、審査事例等 ・ 上場後の株式価値向上について	小西 敦	株式会社東京証券取引所 上場推進部 課長
2-2		上場に向けた ガバナンス体制の構築	・ コーポレートガバナンスとは ・ コーポレートガバナンスがなぜ重要なのか ・ 上場会社に求められるコーポレートガバナンス ・ 上場までにコーポレートガバナンス体制をどのように作っていくのか	早川 明伸 氏	早川・村木経営法律事務所 代表弁護士
3-1	第3回 2027年 1月13日(水)	上場に向けた 内部管理制度の構築	・ 内部管理体制の不備がもたらす損失 ・ 審査で問われる、運用と証跡 ・ 今から始める、優先順位を見極めた内部管理体制づくり	谷口 康平 氏	ブリッジコンサルティンググループ株式会社 広島事務所長
3-2		上場体験談 (CFOクラス)	・ 上場体験談 ・ 上場に向けて求められる組織・採用体制の内容とその構築について	金坂 直哉 氏	株式会社マネーフォワード 取締役執行役員
4-1	第4回 2027年 2月 4 日(木)	資金調達と事業計画	・ デットファイナンスとエクイティファイナンス ・ 資金調達をベースにした事業計画の策定 ・ IPO時及び上場後の資金調達	竹川 祐也 氏 【広島県出身】	株式会社サイバーエージェント・キャピタル 取締役 パートナー
4-2		上場体験談 (CEOクラス)	・ 上場体験談	田村 伊幸 氏 【山口県出身】	株式会社田村ビルズグループ 代表取締役社長

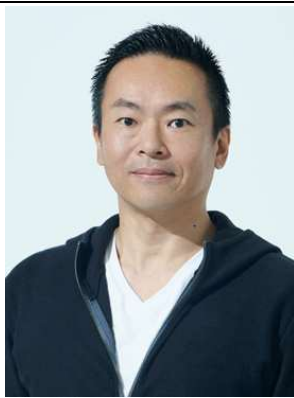
✓ 開催時間 16 : 00～18 : 45(第 1 回は 16 : 00～17 : 35)

✓ プログラムの第 1 回と第 4 回の終了後に、参加者、講師、共催・後援各社を交えた懇親会を実施予定※

※ 参加費 : 5,000 円程度/人 (参加は任意)

【別紙3：講師の略歴】

日程	講師	氏名	役職・略歴
第1回 2026年 11月16日(月)		吉村 公孝 氏 (よしむらきみたか) 【広島県出身】	<u>ベイス株式会社 代表取締役社長</u> 1972年広島県生まれ。大学卒業後、通信エンジニアリング会社にエンジニアとして入社。入社1年半後の1996年に個人で創業し携帯電話の通信エンジニアリング事業を開始。2000年に法人化。 - 現在は超スマート社会の推進をインフラ技術で支えるインフラテック事業を展開し、主に5GやIoTといった通信インフラの構築を進めている。 2021年6月に東証マザーズ市場（現グロース市場）に上場。近年は地元広島での活動や、地方の起業支援、起業家育成を通じた地域貢献活動にも力を入れている。 - 一般社団法人EO Setouchi 第1期・2期の会長を歴任、一般社団法人広島イノベーションベース 代表理事。
第2回① 2026年 12月10日(木)		小西 敦 (こにしつとむ)	<u>株式会社東京証券取引所 上場推進部 課長</u> 1992年に大阪証券取引所入所。 - 主に上場関連部門で新規上場審査や適時開示業務に従事したほか、売買審査部門でインサイダー取引の調査などにも携わる。 2013年、東京証券取引所との経営統合を経て、現在は上場推進部・大阪オフィスを拠点に、西日本の未上場会社の上場誘致活動に取り組む。
第2回② 2026年 12月10日(木)		早川 明伸 氏 (はやかわあけのぶ)	<u>早川・村木経営法律事務所 代表弁護士</u> - 大阪大学法学部卒業。 2005年弁護士登録（第二東京弁護士会）、中島経営法律事務所入所。2010年同事務所パートナー。 2015年早川経営法律事務所（現 早川・村木経営法律事務所）設立。 - HENNGE株式会社（東証グロース上場）監査等委員社外取締役 - 株式会社kubell（東証グロース上場）監査等委員社外取締役

日程	講師	氏名	役職・略歴
第3回① 2027年 1月13日(水)		谷口 康平 氏 (たにぐちこうへい)	ブリッジコンサルティンググループ株式会社 広島事務所長 - 大手監査法人に入所後、会計監査や株式上場支援、内部統制構築支援など様々な業務を経験。 - その後東日本大震災を機に岡山に移住する。約7年間事業会社で勤務した後に税理士法人にて税務申告、税務相談業務を経験して独立開業。 2019年にブリッジコンサルティンググループ株式会社にジョインし、中四国・九州を中心にコンサルティング業務に従事。 「地方創生」という目標を掲げ、都市圏にはない様々な課題がある地方企業において、クライアントのニーズを素早くキャッチし、ワンストップのサービスで解決し、信頼されるビジネスパートナーを目指す。
第3回② 2027年 1月13日(水)		金坂 直哉 氏 (かねさかなおや)	株式会社マネーフォワード 取締役執行役員 2007年東京大学卒業。その後、ゴールドマン・サックス証券株式会社の東京オフィス、サンフランシスコオフィスにて勤務。 2014年株式会社マネーフォワードに参画。2017年東証マザーズ上場、2018年海外公募増資を含む累計約500億円の資金調達や、金融機関・事業会社との業務提携、M&Aに加え、2021年には東証一部上場を推進。 2021年6月に米金融誌 Institutional Investor 社が公表した「The All-Japan Executive Team、「Best CFO1位（金融・ノンバンク・その他領域）」に選出。 2020年5月に設立したマネーフォワードベンチャーパートナーズ株式会社「HIRAC FUND」の代表パートナーを務める。 2021年11月に、SDFキャピタル株式会社を共同創業。 2022年7月に、NOT A HOTEL株式会社社外取締役に就任。 2025年8月にはマネーフォワードホーム株式会社 代表取締役社長就任。
第4回① 2027年 2月4日(木)		竹川 祐也 氏 (たけがわゆうや) 【広島県出身】	株式会社サイバーエージェント・キャピタル 取締役 パートナー - 広島県広島市出身。証券会社、人材紹介会社を経て2004年より未来證券株式会社にてベンチャー投資活動に従事し株式会社フルスピード、株式会社ライトアップ等のスタートアップ12社へ出資。 2007年インターネット関連企業である株式会社ノッキングオンに入社し翌年CFOに就任、株式会社ゼンリンデータコムによる買収を経て2010年にCEOに就任。 2012年11月株式会社サイバーエージェント・キャピタルに入社。2014年12月にシード特化型ファンド（投資枠）Seed Generator Fundを立ち上げ株式会社ライボ等の創業期のスタートアップ15社に出資する等、主にシード期の起業家に対する投資活動を行っている。 - 早稲田大学第一文学部卒。趣味は草野球。

日程	講師	氏名	役職・略歴
第4回② 2027年 2月4日(木)		田村 伊幸 氏 (たむらよしゆき) 【山口県出身】	株式会社田村ビルズグループ 代表取締役社長 ・ 1969年山口県生まれ。大学卒業後、船井総合研究所に入社 ・ 1995年阪神淡路大震災で罹災し、家業の建材販売会社である田村建材株式会社へ入社 ・ 2009年代表取締役(6代目)となり、産業廃棄物処理事業、不動産事業を立ち上げ、業態転換を図る ・ 2016年稲盛和夫氏主宰の盛和塾世界大会にて経営体験発表をし、成長の起点となる ・ 2023年福岡市の大名ガーデンシティに福岡本社を設立し、山口市との2本社体制となる ・ 2026年TOKYO PRO MarketおよびFukuoka PRO Marketに重複上場をする ・ 現在は経営の第三の柱とすべく不動産テック事業の成長に注力をしている